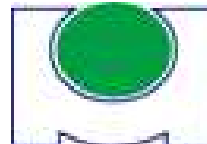


# 校長室から

校長室だより 第6号  
令和3(2021)年7月21日発行  
文責 宮城県宮城野高等学校  
校長 佐藤 誠



## ＜令和3年度 文化祭特集＞

### テーマ「宮城野祭'21～災い転じて 福となせ～」7月16日(金)・17日(土)に、生徒企画文化的行事・文化祭を開催しました！

コロナ禍の中でも学校行事はできる限り開催しようという方針の中、年間計画の日程どおり、本校伝統の生徒企画文化的行事・文化祭が、7月16日(金)・17日(土)の2日間にわたり開催されました。5月に開催を予定していた生徒企画体育的行事・体育祭は、コロナ感染の拡大から日程を9月末に延期したこともあり、生徒諸君が企画運営する学校行事としては今年度初の大きなイベントとなりました。

本校の生徒企画行事は、部活動も生徒会も委員会も設置していない中で、開校当初の生徒諸君が自分たちで企画運営することをいわば条件として当時の先生方から開催を認められた自主行事です。3年次生は出演等参加者に徹し、運営要員として、1・2年次生徒たちから手上げで希望者を募り（本校ではこの生徒たちを「ボランティア」と呼びます）、企画の立ち上げからスタートして準備に当たります。今年の文化祭ボランティアは、1年次86名・2年次99名の総勢185名が集まりました。けっこう人数がありますが、それでも例年より少し少ないくらいです。

文化祭ボランティアの代表は、27Hの鬼澤美有さんが務めました。実は今年の2年次生は、昨年度コロナ対応のためにほとんどの行事が中止や変則バージョンとなってしまう、今まで宮城野高校で実施してきた文化祭の経験がありません。集まった文ボラ（文化祭ボランティアの略称）の生徒たちは、以前のおさらいから初めて、どうせ経験がないのだからと、自分たちなりの新しい文化祭を創ろうと頑張ったと聞いています。また、コロナ感染予防の観点から、一般来場者なしの校内公開のみとして、企画内容や各会場の入退場・座席、移動時の導線など、可能な限りの感染予防対策を講じて、「安心・安全の文化祭」を目指したとも聞いています。文ボラスタッフ内でも、意見が合わず揉めたり仲違いしたりしたこともあったそうですが、そのような困難を乗り越えて準備を重ね、当日を迎えることができたのです。

教頭として務めた2年間の記憶からした時に、文ボラの立ち上げからしても、いつもより少し遅いかなという感想は持っていたのですが、経験のない中で模索しながら進めるのはなかなか大変だったのだと思います。でも、終わってみると、全て完璧だとは言えないところもありますが、皆それぞれ、かなり頑張ったのだと思います。文ボラの皆さん、ご苦労さまでした。本当にお疲れ様でした。

### ◇校内公開限定、文化祭ポスター2点が採用される！



制作者：11H 若生音羽さん



制作者：16H 小平ことりさん

また、文化祭パンフレットの表紙デザインには27Hの宮川愛唯さん、文化祭ボランティア公式SNSプロフィールデザインには34Hの倉品侑佳さんの原画が採用されました。以上の皆さんには、閉祭式で文ボラ代表の鬼澤さんから表彰状が授与されました。

### ◇開祭式・閉祭式は、3年次は体育館で、1・2年次は教室でリモート参加

体育館に全校生徒を入れた集会は難しいだろうという判断のもと、3年次生徒のみ体育館に入ることにして、1・2年次生徒は各教室で体育館の様子をZoom配信で共有するというやり方をしました。

これもコロナの関係と、必要なICT機器が整備されてきたことから始まったやり方です。

事前にリハーサルもして、教室での受信も大丈夫ということを確認していたはずだったのに、当日の開祭式の時、教室へ映像は流れたものの音声が入らないというトラブルが起こり、結局1・2年次生徒諸君は開祭式は映像視聴参加という形になってしまいました。なかなか思うようには行かないものです。1・2年次の皆さんには申し訳なかったと思いますが、少なくとも体育館に入っていた3年次生徒の皆さんについては、オープニング映像も含めて、それなりに盛り上がったものと思います。

その反省を活かして、2日目の閉祭式と、それに先立ち実施された全校企画クイズ大会「宮城野王」については、何とか進めることができました。HR対抗のクイズ大会で、第1位は37Hが勝ち取り、勝品のアイスゲットしたのはさすが3年次というところですが、第2位27H、第3位15Hと、1・2年次も入賞しているのは頼もしい限りです。

開祭式のオープニング映像も楽しかったですが、閉祭式で流したエンドロール映像もまた感動的でした。文ボラの準備・打合せの様子から、文化祭当日の各HR展示やサークルの活動・演技の様子等を織り交ぜ、宮城野高校文化祭の楽しい雰囲気がよく分かる内容となっていました。作成を担当した皆さん、ありがとうございました。文ボラ代表の鬼澤さんからの、3年次の先輩方に届ける文化祭にしたいという思いが達成できた、今年の「宮城野祭」だったと思いました。皆さん、本当にご苦労様でした。

### ◆HR展示・サークル展示、体育館・柔剣道場・中庭ステージでにぎわいました！

各年次のHR企画展示、各サークルの展示、そしてサークルや有志団体によるステージ発表など、校舎内の至る所での展示発表や演技・ステージ発表があり、2日間大いににぎわいました。近年の文化祭は、外部からの来場者をターゲットにした内容に特化する傾向が強かったことを考えると、今回のように校内発表だけで生徒同士でお互いの展示や発表を見合うという時間はかえって貴重だったかも知れませんね。この文化祭の展示や発表を経験として、これからの活動に生かして欲しいと思います。

### ◆ちゃっかり、校長室前に展示を行いました。

#### 「校長プレゼンツ 歴史レプリカ展示コーナー」

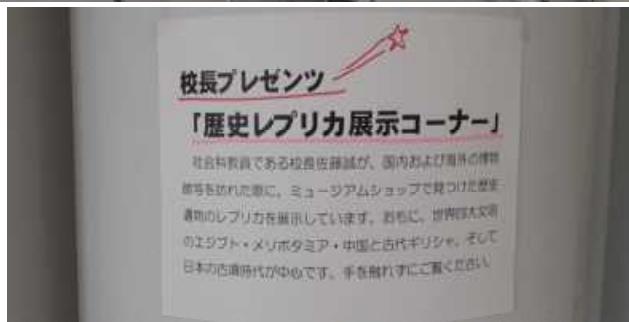
今まで勤務した学校でも実施していたのですが、文化祭に合わせて空いている場所を貸してもらい、自分が集めてきた歴史関係のレプリカを展示して来ました。

他の学校では空き教室があって、そこに展示したのですが、本校の文化祭ではHRやサークル展示が盛りだくさんで、空き教室がなかったため、校長室前の廊下に机を並べて簡易展示としました。

上の写真が展示の全景ですが、右側から古代エジプト関係のパピルスやロゼッタストーンのレプリカ等、間をおいて、中国の秦始皇帝の兵馬俑と唐三彩、メソポタミアでは旧約聖書のモーゼの十戒石版、古代ギリシャからクレタの壺、ミケーネの黄金マスク、赤絵・黒絵の陶器皿、ヘレニズムではサモトラケのニケ像とビーナス頭部、そして日本史では三内丸山遺跡出土の板状土偶、銅鏡・勾玉・鉄剣の三種の神器、銅鐸、金印、埴輪、など。

教員生活30年以上にわたり、国内外の各所で集めてきた収集品です。自宅では飾る場所もなくしまい込んだままなので、久々のお披露目でした。

1階の廊下で一番人が行き来する場所ということもあり、通りすがりにのぞき込んでいく生徒諸君がけっこうたくさんいたのはうれしかったですね。少しでも歴史に関する関心が高まってくればと期待しています。



### 学校花木散歩 その6「ヤマボウシ」 ～5月・6月と長い間楽しみました～

校長室だよりを出さないでいた6月頃に、校地内で一番花を咲かせていたのは「ヤマボウシ（山法師）」です。緑の葉っぱにモンシロチョウが止まったようにも見える白い4片の花が、木に満載状態になっていたのを覚えていますか。校門から校舎に向かう左側の植え込みの中で一列、そして生徒駐輪場と職員駐車場の間の植え込みに一列、ヤマボウシが植えてあります。ヤマボウシは、原産は日本・中国・朝鮮半島で、東北南部から九州に広く分布するミズキ科の落葉小高木です。公園や街路、一般家庭にも植栽され、街のあちこちで見かけることができました。

5月中旬から咲き始め、最後は7月初めまで花が残っていました。とにかく長い間、頑張ってくれました。